垣根を越えて共に生きる

ソシオエステティックの試み

特定非営利活動法人は一とinはんず 倉橋知子

* Prologue

障がいのある人は、社会や家族に負担をかけるだけの存在ではありません。

カーン博士の講義で、「まずは、障がい者自身が、自分を知ることから始めよう。」という言葉がありました。

私たちは、その言葉を胸に、希望を見つけ、共に生きる人たちと 垣根を越えて行動します。

施術場所:静岡県藤枝市社会福祉法人ハルモニア



- *東側壁一面がガラス張り
- *部屋の前には田んぼが広がり 田植えから収穫まで見ることが できる
- * 青空や夕焼けが美しく、 ツバメ、スズメ、セキレイ、 シラサギ、メジロ等が飛び交っ ている

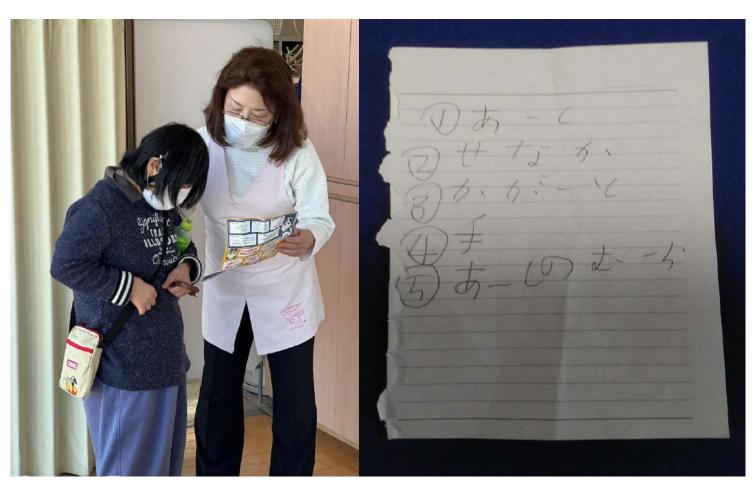
担当職員との打ち合わせ



※写真は本人の同意を得て掲載しています。個人が特定されないよう配慮しています。

- *施術希望者リストの確認
- *基礎疾患の確認
 - ・既往歴
 - 精神疾患
 - ・発達障がい
 - ・身体障がい
 - ・知的障がい
- *希望者の心と身体の状態を確認
- *施設側の要望の確認
- *施術時間は一人、10分~40分(状況、状態により時間調整)

何をしたいか自分の意思を表現する



- *言葉で表現
- *紙に書く
- *目で訴える
- *手で誘導する
- *ジェスチャー
- *声で感情を表す

※写真は本人の同意を得て掲載しています。個人が特定されないよう配慮しています。

実施内容

- *傾聴、共感、受容(気持ちの表出、精神的な安寧)
- *歯の磨き方、顔の洗い方など身だしなみを伝える
- *簡単トリートメントの方法を伝える
- *イベント時のボディペイント、ネイル

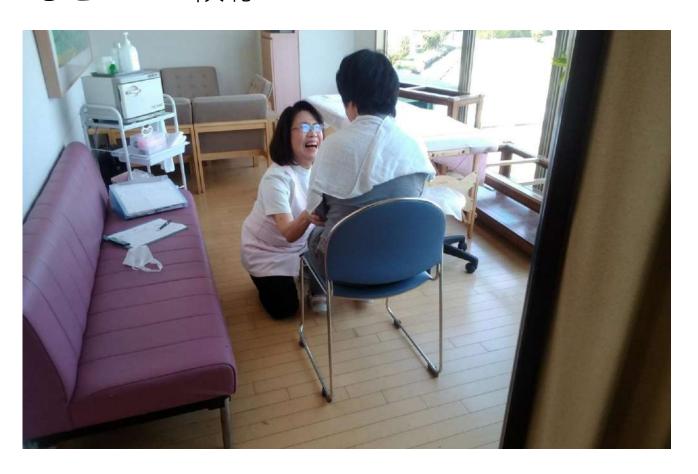
施術風景

施術後3分で爆睡



※写真は本人の同意を得て掲載しています。個人が特定されないよう配慮しています。

心をこめて傾聴



施術風景



※写真は本人の同意を得て掲載しています。個人が特定されないよう配慮しています。

- コミュニケーションをとりながら
- ・身体の不調を確認
- 下肢のトリートメント
- 背面のトリートメント
- 大好きな絵画の話を聴く
- 市役所に飾られた事を一緒に喜ぶ

施術風景

一番楽な姿勢をとってもらう



タオルを使用し、本人と相談しなが らポジショニングを整える



※写真は本人の同意を得て掲載しています。個人が特定されないよう配慮しています。

事例紹介(2024.1~)



※写真は本人の同意を得て掲載しています。個人が特定されないよう配慮しています。

「私の足を見てください。」

- 31歳 女性
- ・ダウン症候群
- 糖尿病

<状態>

- 両足底の角化症
- 出血
- 痛みによる歩行困難
- バランスが崩れることによる腰痛
- 皮膚科受診、ワセリンの処方のみで治らない

初回施術から1か月後



※写真は本人の同意を得て掲載しています。個人が特定されないよう配慮しています。

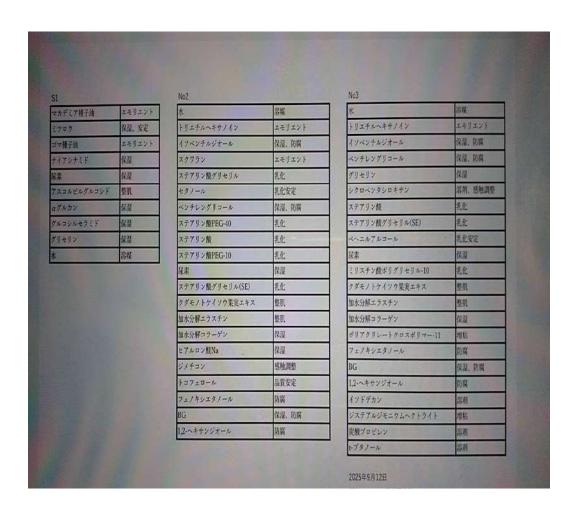
<対応>

- ・施術時のトリートメント(角質ケア)
- ・保湿クリームを毎日塗布
- ・自分で足底の皮をむかない
- ・看護師、介護士と連携し情報共有
- ・保湿クリームの開発



歩行による痛みが軽減 腰痛の改善

保湿クリームの処方



保湿クリームの処方・3種

①S1:バーム系

②No.1:クリーム(硬め、カバー力あり)

③No.2: クリーム(弛め、伸びが良い)



ユーステストを実施 使いやすいものを選択



施術の結果(2025.9)



※写真は本人の同意を得て掲載しています。個人が特定されないよう配慮しています。

<結果>

- ・保湿による血流改善
- ・角質肥厚の改善
- ・歩行による痛み、腰痛の改善
- ・セルフケア能力の向上

指示を守る

保湿の継続

バランスの良い食事

記録

本人の声

「本当にうれしいの100倍うれしい!」

定例会議

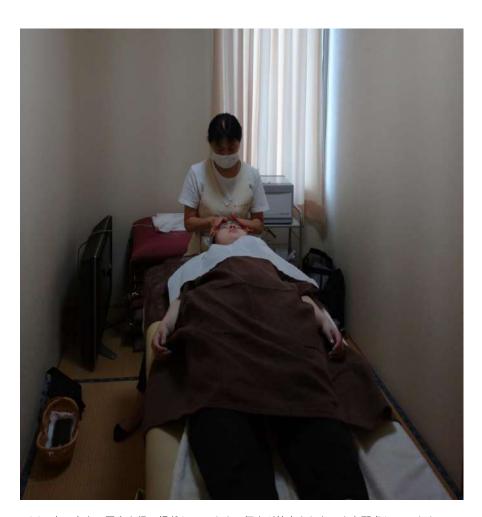


※写真は本人の同意を得て掲載しています。個人が特定されないよう配慮しています。

<情報共有と意見交換>

- ソシオエステティシャンから みた利用者の現状
- ・ 収益を得るための具体案
- ・施設職員の取り組み
- ・保護者への対応

疲れている親・職員のために



※写真は本人の同意を得て掲載しています。個人が特定されないよう配慮しています。

・別室にトリートメントルームを設置

<職員の声>

- 絶対必要
- ・罪悪感を持ってはいけない
- ケアする人はケアされるべき
- ・初めての解放感を感じた
- ・気持ちが良くて幸せだった
- ・頑張ろうと思った

